

平成22年12月19日(日)

## 釧路湿原ラムサール条約登録30周年記念事業 「湿原たからばこ」に参加

12月19日(日)、釧路国際ウエットランドセンター主催により、釧路市市民文化会館において釧路湿原ラムサール条約登録30周年記念事業「湿原たからばこ」が行われました。展示ホールでは釧路湿原を対象に活動する団体や個人の取組を紹介する展示コーナーが設けられ28団体が参加しました。

当センターからは、シラルト口沼上流部で行われている森林再生(雷別地区自然再生)事業とボランティアで行われている各種事業を紹介するパネル展を行いました。

小ホールでは、シンポジウム「未来へは

ばたく釧路湿原」が行われ、国際連合大学高等研究所名執芳博氏による講演「ラムサール条約と釧路湿原」が行われました。また、釧路湿原自然再生協議会こども発表会も行われ、標茶高等学校釧路湿原再生プロジェクト、こどもエコクラブくしろ、釧路湖陵高等学校の川村礼美さん達により釧路湿原で行っている活動の報告がありました。



再生事業の説明をしているところ



釧路湿原に接しているこの地域で生活する住民にとって、湿原の保護は避けて通れない大きな課題です。釧路湿原を守って行くため、未来に向かって豊かな自然環境を残していくための方法を考える良い機会になったことと思います。